

図書館の職員さんに聞いてみよう！

本のはなし

話題の
新刊本！



（一般書）
京大地理学者、なにを調べに
辺境へ？
著者：水野 一晴
出版：ベレ出版

地理学者とは、どんな研究をしているのかご存じですか？地理学者の研究の要は、「フィールドワーク」です。本書は、これまで50か国以上を訪れた京大名誉教授の地理学者が、現地で遭遇した様々な体験を交えて語った、悪戦苦闘の「フィールドワーク」冒険記です。（中央図書館所蔵）



（児童書）
遊んで学べる防犯絵本 あぶない
ばしょはどこ？
監修：小宮 信夫
イラスト：宮本 巴奈
出版：池田書店

犯罪学の第一人者が監修し、迷路や間違い探しなど、遊びながら危険な場所を覚えることができ、子どもが自分で「あぶない場所」を見分けられるようになる、安全教育の絵本です。

（中央図書館所蔵）

図書館からの まめ知識

Vol.127

♪絵本で子育てを楽しく♪

絵本は、子どもが初めて出会う本です。絵本には魔法の力があり、描かれた美しい絵とお父さんやお母さんや家族の声に不思議と穏やかな気持ちになります。

絵本を読むことにより、お話やうたを聞いたりすることは、ことばを覚えたり美しいものへの感性を育てたり、興味・関心を広げたりする大切な機会です。

- ①できるだけ絵本を読み聞かせの時間をつくってあげましょう
- ②子どもの成長に合わせた絵本を読んであげましょう
- ③お気に入りの本を素直に、自然に読んであげましょう
- ④添い寝をしたり、おひざにグッコしたり寄り添いながら読んであげましょう

図書館では、毎月お話し会を行っています。お気軽にお越し下さい。

図書館からのお知らせはP24

第53回シニア県展入賞

高齢者の社会参加と、生きがいづくり推進のため、第53回シニア県展が大和高田市文化会館で開催され、「書の部」において2人が入賞されました。

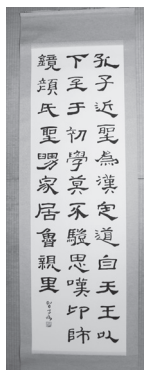
ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

【受賞者】

銀賞 金丸 智子さん

佳作 森本 寿世さん

金丸さんの作品▶



英語村で遊ぼう 2024

8月24日

榛原総合センターにて、市内小学校3年生～6年生を対象にEnglish Villageを開催しました。

この取り組みは、異なる文化を持つ人々との交流や外国語を身近に感じてもらうことを目的に開催しています。

参加した21人の子どもたちは、イギリス、ナイジェリア、ニカラグア、フィリピン、ボリビアの5か国のALT（英語指導助手）と一緒にパスポートを作り、入国審査を受けカントリーツアーに出発。各国のミニゲームやダンス、楽器演奏やお面作りを通じて、英語でコミュニケーションをとるなど、楽しい時間を過ごしました。



奈良県消防操法大会

8月24日

橿原市運動公園大駐車場において「第30回奈良県消防操法大会」が開催されました。市消防団室生分団が、市の代表として小型ポンプ操法の部に出場されました。この大会では、火災消火を想定した基本操作の速さ、正確性および規律の正しさなどが競われました。

選手は、5月から週2回の厳しい訓練を重ね、大会では素晴らしい集中力とチームワークで練習の成果を存分に発揮されました。この訓練を通じて、技術の向上はもとより分団の結束力が強化されました。

【選手】（敬称略）指揮者 岡崎 顕慈、1番員 宇良 聡紀、2番員 牧野 大和、3番員 澤田 宗伸、補充員 藤井 綾介、補助員 西浦 辰弥、補助員 勝田 紳吾、補助員 柊井 大生



インターンシップ学生を受け入れ

8月19日～23日

インターンシップは学生が夏季休暇等を利用し、企業や自治体などで実務を体験する制度で、市でも毎年受け入れています。

今年度は、奈良県立大学から2人、大阪芸術大学から1人の学生が来てくれました。5日間、市役所内や市内でまちづくりや薬草でのまちおこし、防災など様々な業務を体験しました。今回の経験が今後の進路を考える参考になればと思います。



インターンを通じて地域の方との関わりを持ち、仲間と共に学びました。市役所の方のお仕事はデスクワークばかりだと思っていましたがそうではなく、皆さん地域の方とのコミュニケーションを大切にされているのがとても印象的でした。今後は人として成長していけるように精進していきます。

◀左より、榊田さん、東方田さん、登峠さん

バンビシャス奈良 公開練習 in 宇陀市

8月25日

総合体育館において、「バンビシャス奈良 2024-2025 シーズン公開練習 in 宇陀市」が開催されました。この事業は、ロート製薬株式会社様の「企業版ふるさと納税」を活用して行われたものです。

当日午後1時より行われた公開練習は、新体制になって初めて全選手、スタッフ勢揃いの公開練習となり、市内外から約500人の方々が来場されました。

普段見ることのできない練習風景をカメラに収めたり、身長2m越え選手同士の激しいぶつかり合いや、迫力満点のダンクシュートはまさに圧巻の一言。練習後に行われたフリースロー大会では抽選で選ばれた30人がフリースローに挑戦しました。また、サイン会では新加入選手やお目当ての選手のサインを求めて大勢の方々が列を作っておられました。



百歳・米寿を祝い、 市長が訪問

9月4日

老人の日・高齢者保健福祉月間に入った9月4日、今年度百歳を迎えられた方々を祝うため、悠楽園と室生園を金剛市長が訪問し、お祝いの言葉とともに、記念品を贈りお祝いしました。また、今年度米寿を迎えられた方々には、記念品をお贈りしました。

今年度、市内で22人の方々が百歳を、233人の方々が米寿を迎えられます。



◀室生園にて
岩井ミヨ子さん



▲悠楽園にて小川裕一さん（左）、辻村きみ枝さん（右）